



令和 XX 年 XX 月 XX 日 届出

ミドルネームも届け出たい場合は名の欄に記載してください。

- ・届出はすべて日本語（漢字・カタカナ・ひらがな）で書いてください。
- ・黒インクのペンまたは黒のボールペン（消せるボールペンは不可）で丁寧に書いてください。
- ・届出日は窓口で届出をする日、郵送する場合はポストに届出を投函する日を記入してください。
- ・署名は自署してください。印刷やコピーや印刷したものは受け付けられません。
- ・South Australiaは南オーストラリア州と記載してください。

はすべて日本語で書いてください。
また鉛筆や消えやすいインキで
ないでください。
生まれた日からかぞえて3か月
内に出生地の大使館または、(総)
館に出してください。

- 「職業例示表」を参照し、
当てはまる職業の「番
号」若しくは「職業分類
名」を記入してください。

戸籍通りの氏名で楷書体で署名。
印鑑が無い場合は、右手の親指で
拇印してください。※印は任意。

事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

出生を証する書面としては、原則として外国官公署の発行する出生登録証明書を添えて出してください。

ただし、医師の作成した出生証明書であっても差し支えありません。外国文の証明書には翻訳者を明らかにした訳文を添付してください。

なお、医師が日本語で記入することができるときは、下記の出生証明書欄を使用しても差し支えありません。

記 入 不 要

(10)	子の氏名		男女の別	1男 2女
	生まれたとき	令和 年 月 日	午前 午後	時 分
	出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1病院 4自宅	2診療所 5その他
		出生したところ	番地 番 号	
		(出生したところの種別1～3) 施設の種類		
(11)	出生後及び身長	体重	身長	メートル
(12)	単胎・多胎の別	1単胎	2多胎(子中第 子)	
(13)	母の氏名		妊娠週数	満 週 日
(14)	この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)		
(15)	1 医師	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日		
	2 助産師	(住所)	番地 番 号	
	3 その他	(氏名)		

1. 夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
2. 出生証明書(11)欄の体重及び身長は、立会者が医師又は助産婦以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。
3. 出生証明書(14)欄のこの母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。
4. この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産婦とともに立会った場合には医師が書くように1. 2. 3. の順序に従って書いてください。